

2020年3月14日

2020年4月1日

2020年5月2日

更新日：2020年5月11日

会員各位

一般社団法人日本カイロプラクターズ協会役員会

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の対応について

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染拡大に伴い、日本全国においても緊急事態宣言が発令されました。国際標準 (WHO 基準) のカイロプラクター (chiropractor) は世界各国で医療 (ヘルスケア) 従事者として認識されているため、新型コロナウイルス感染症についての正確な情報を把握する義務があります。

当会が所属している世界カイロプラクティック連合 (WFC) は、WHO による最新情報を公開しており、当会は WFC 経由の最新情報を会員の皆様にお知らせいたします。雑多な情報がメディアやネット上に氾濫しているため、各オフィスでは WHO や厚生労働省の公式情報に基づいた感染症対策を講じていただきますようお願いいたします。

1) 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) について

2019年12月に中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルス (SARS-CoV2) による感染症です。人に感染するコロナウイルスは7種類確認されていて、うち4種類のウイルスは一般の風邪の原因の10~15%を占め多くは軽症です。残り2種類のウイルスは、2002年に発生した重症急性呼吸器症候群 (SARS) や2012年以降発生している中東呼吸器症候群 (MERS) です。

コロナウイルスは、エンベロープ (粒子の外側の脂質からできた二重の膜) を有する RNA ウイルスの一種 (一本鎖 RNA ウイルス) です。コロナウイルスだけでは増殖しませんが、粘膜などの細胞に付着すると入り込んで増殖します。物体表面に付着したウイルスはしばらくすると壊れますが、物体の種類により24時間~72時間程度は感染力をもつと言われていています。

2020年3月11日、WHO は新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、公式にパンデミック (世界的大流行) 宣言を行いました。

※ 2月11日、WHO は新型コロナウイルス感染症の正式名称を「COVID-19 (coronavirus

disease 2019)」と発表しました。

※ 国際ウイルス分類委員会 (International Committee on Taxonomy of Viruses) は原因となる新型コロナウイルスの正式名称を「SARS-CoV-2」と命名しました。

2) パンデミック (世界的大流行) とは？

WHO によれば、パンデミック (世界的大流行) とは、国境を越えて世界中の人々がウイルス感染の危険にさらされている状態を指します。

3) 感染経路は？

一般的には飛沫感染と接触感染で感染します。閉鎖した空間で、近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどの症状がなくても感染を拡大させるリスクがあるとされています。

- **飛沫感染**：感染者の飛沫 (くしゃみ・咳・つばなど) と一緒にウイルスが放出され、別の者がウイルスを口や鼻などから吸い込み感染すること。
- **接触感染**：感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後に周りの物に触れることで、別の者が口や鼻などの粘膜から感染すること。

4) 潜伏期間は？

潜伏期間はウイルスに感染してから体に兆候や症状が現れるまでの期間を指し、最大 14 日程度、平均で 5 日と考えられています。

5) 発生状況は？

2020 年 5 月 10 日の時点で、WHO の報告では、世界中の新型コロナウイルスの感染者数は 3,917,366 人、うち死亡者は 274,361 人。感染の影響が大きい国は、アメリカ、スペイン、イタリア、イギリス、ロシア、ドイツ、ブラジル、トルコ、フランス、イラン、中国、カナダと続きます。日本国内の感染者数は 15,747 人、うち入院患者は 6,399 人、退院者は 8,293 人、死亡者は 613 人。

6) 症状は？

発熱、倦怠感 (強いだるさ)、咳などの呼吸器症状が報告されています。多くの患者は軽症で治癒しますが、重症化すると肺炎となり死亡例も確認されています。特に高齢者や基礎疾患 (糖尿病、心不全、呼吸器疾患など) を抱える患者は重症化するリスクが高いと考えられています。国内の症例では、発熱や呼吸器症状が 1 週間前後持続することが多く、強いだるさを訴える方が多いようです。

7) マスクを着用したほうが良いか？

WHO は、新型コロナウイルス感染症の症状がある人、もしくは呼吸器疾患や発熱などの症状がある患者を診察している人はマスクを着用するよう推奨しています。カイロプラクター等の医療従事者は、不特定多数の患者と接触するためマスク着用は重要です。

8) オフィスで推奨される予防・拡大防止の対策は？

感染を予防するためには、基本的な感染予防の実施や不要不急の外出の自粛、「3つの密」を避けること等が重要です。特に、1. 密閉空間、2. 密集場所、3. 密接場面のある場所では、感染拡大のリスクが高いと考えられています。

カイロプラクティック・オフィスでの注意事項については、当会発信の「**新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 予防・拡大防止に関する注意事項**」を参照してください。

https://www.jac-chiro.org/pdf/pressrelease/2020_5_9_document.pdf

9) 治療法は？

抗ウイルス薬の多くは、ウイルスの1. 侵入、2. 複製、3. 増殖、4. 拡散の過程をターゲットとします。既存の治療薬で、それぞれの過程をターゲットとした薬や、新型コロナウイルス感染症の症状(サイトカインストーム等)への効果が期待できる薬を治療薬として実用化するため臨床研究が進んでいます。

レムデシビルは、エボラ出血熱の治療薬として開発中であった抗ウイルス薬ですが、RNA ポリメラーゼを阻害し、ウイルスの複製を抑制する効果が期待され、既に米国と欧州、アジアで重症の新型コロナウイルス感染者の治療期間を短縮する効果等が確認されています。米国の大手医薬メーカーギリアド・サイエンシズの日本法人から、5月4日に日本において特例承認の申請があり、5月7日に、日本初の新型コロナウイルス治療薬として承認されました。投薬にあたっては、医師の指示のもと、人工呼吸器や体外式膜型人工肺 (ECMO) を使っているような重症患者に対して点滴により投与されます。頻度が高いとされる腎臓や肝臓などへの副作用も含めて、経過観察が行われます。

アビガンは、一般的な抗インフルエンザウイルス薬(タミフル等)が効かないような、新型インフルエンザの流行に備えて、国が備蓄する場合に限って承認された抗ウイルス薬であり、一般には流通していません。RNA ポリメラーゼを阻害し、ウイルスの複製を抑制する効果が期待されます。一方で、副作用として、催奇形性(女性・男性ともに、内服した際に胎児に悪影響を及ぼす可能性がある)等が明らかになっており、妊娠の可能性のある方(妊娠をさせる可能性のある男性も含む)は服用できません。現在、多施設共同で臨床研究や治験が行われ、承認への道が期待されています。

現時点でワクチン等の予防薬はありません。

1 0) 診断のための検査は？

検査はPCR法というウイルスの遺伝子を増幅して検出する方法が使われます。PCRはPolymerase Chain Reaction（ポリメラーゼ連鎖反応）の略です。この手法を用いたPCR検査は、国立感染症研究所や検疫所、地方衛生研究所、民間検査会社や大学などで実施されています。PCR検査には医療保険が適用されます。

患者は、かかりつけ医や医療機関、もしくは「帰国者・接触者相談センター」に相談して、検査の必要性が判断されます。PCR検査拡充を目指して、各自治体は地域の医師会運営による「地域外来・検査センター」を設置しています。

1 1) 帰国者・接触者相談センターへの相談の目安

以下のいずれかに該当する患者に対しては、施術を行わずに、かかりつけ医、医療機関、もしくは「帰国者・接触者相談センター」にお問い合わせするようお願いください。予約の際も同様の対応をお願いします。

- ① 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ② 重症化しやすい方（※）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
※ 高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患（慢性閉塞性肺疾患など）などの基礎疾患がある、透析を受けている、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている
- ③ 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合
（症状が4日以上続いたり、解熱剤を飲み続けなければならない場合。症状には個人差があるため、強い症状と思う場合にはすぐに相談。）

◇ 各都道府県の「帰国者・接触者相談センター」一覧◇

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19-kikokusyassessyokusya.html?fbclid=IwAR0SXits0Uwl2y-ErziOsaL4uULmo5PzI49jhLUd3fSI3ahxzeyzqnv15QQ

以上

<参考>

- 新型コロナウイルス感染症対策
<https://corona.go.jp/>
- 厚生労働省：新型コロナウイルス感染症について
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html
- 厚生労働省：国民の皆さまへ（新型コロナウイルス感染症）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00094.html
- 厚生労働省：新型コロナウイルスに関する Q&A（一般の方向け）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html
- 新型コロナウイルスに関する帰国者・接触者相談センター
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19-kikokuyasessyokusya.html
- 国立感染症研究所：新型コロナウイルス(COVID-19) 関連情報ページ
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html>
- WHO： Coronavirus disease (COVID-19) Pandemic 【英語】
<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019>
- WHO： COVID-19 advice for the public: When and how to use masks 【英語】
<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/advice-for-public/when-and-how-to-use-masks>
- WHO： Coronavirus disease (COVID-19) Situation Dashboard 【英語】
<https://covid19.who.int/>
- WHO 神戸センター： 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）WHO 公式情報特設ページ
https://extranet.who.int/kobe_centre/ja/news/COVID19_specialpage
- CDC: Coronavirus Disease 2019 (COVID-19) 【英語】
<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/index.html>
- 厚生労働省：カイロプラクティック（統合医療）
<https://www.ejim.ncgg.go.jp/public/overseas/c02/04.html>
- NCCIH：Chiropractic In Depth 【英語】
<https://www.nccih.nih.gov/health/chiropractic-in-depth>
- 世界カイロプラクティック連合【英語】
<https://www.wfc.org/>
- 日本カイロプラクターズ協会： COVID-19 予防・拡大防止に関するお知らせ
https://www.jac-chiro.org/pdf/pressrelease/2020_5_1_document.pdf